



History Of Fukutsu City 福津市 20年間の歩み

平成17年1月24日に福岡県と津屋崎町が合併して福津市が誕生してから間もなく20年を迎えます。当時から住んでいる人も、移り住んできた人も、福津市が歩んできた20年間の主な出来事を振り返ってみましょう。

2013 平成25年

Pickup News

- 福津市児童センターFUCSTAが開館

2014

- 福岡県東土地区画整理事業が完了。日時野地区誕生。
- 宮地浜に夕陽風景時計が設置される
- 畦町に世界一小さな蚕博物館が完成

- 津屋崎祇園山笠が発足300年、復活40周年を迎える



▲三百周年記録誌



▲明治時代の山笠

2015

- 市制10周年記念式典を開催
- 人口が6万人に到達
- 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群が世界文化遺産推薦候補に決定
- 市の木を「松」、市の花を「あんずの花」「菜の花」に決定



2010 平成22年

- JR福間駅の新駅舎が開業



- 福津・宗像市の上水道事業を宗像地区事務組合に統合

- 市道「四角両谷線」・「西郷新橋」が開通



2011

- 津屋崎千軒古民家の初代運営者が営業開始
- JR福間駅の自由通路が開通
- 福津市行政・観光情報ステーション「ふっくる」が開館
- ふくつの鯛茶づけフェア始まる

2012

- イオンモール福津がグランドオープン
- 福津暮らしの旅が始動



2007 平成19年

- 西鉄宮地岳線の一部新宮～津屋崎が廃線

▶最終運行する西鉄電車



- 「郷づくり」活動が始まる

- 津屋崎千軒民俗館藍の家の主屋と井戸屋形が国の有形文化財(建造物)に登録される

▶登録プレート披露式



2008

- ふくつミニバスが運行開始
- 「宗像・沖ノ島と関連遺産群」が国内の世界遺産暫定一覧表に追加記載される
- 九州実業団対抗女子駅伝競走大会(現在のプリンセス駅伝)が福津と宗像で初開催

2009

- 福津市まちおこしセンター「津屋崎千軒なごみ」が開館
- 福津ブランド「福津の極み」が商標登録
- 防災行政無線始動

2005 平成17年

Pickup News

- 福津市誕生

▶市役所庁舎で式典を開催しました



- 津屋崎古墳群が国指定史跡に登録される
- 福津市魚センターがグランドオープン

2006

- 「津屋崎千軒通り藍の家」が第18回福岡県美しいまちづくり賞優秀賞を受賞
- 福津市観光協会が発足
- 福津市地域包括支援センターを開設
- 福津市のびのび発達支援センターを開設
- 福間駅東土地区画整理事業で本格的な造成工事に着手



10歳の子どもたちが一日市長に任命されたり「ハッピーテン！」の掛け声とともに風船を一齐に飛ばしたり、宮地嶽神社や宮司コミュニティセンター、海岸に灯明を並べたり…さまざまな催しで福津市市制10周年をお祝いました。

市制10周年♪



2015年4月15日号



2015年2月15日号



▲福津市創刊号。福津市にまつわる物語や福津市への期待などを綴った27ページ特集でした

2005年1月24日号

広報ふくつ
で振り返る
福津市
20th
Anniversary

創刊号

2025年1月24日で 福津市は市制



2022 令和4年

2020 令和2年

2018 平成30年

2016 平成28年

Pickup News

- 藍の家が築120年
- パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度を導入
- 郷育カレッジが20周年
- 福津市未来共創センターキックセラボを開設
- 福津市ゼロカーボンシティ宣言



2023

- 福津市基幹相談支援センターを開設
- 男女共同参画都市宣言20周年

2024

- こども家庭センターを開設
- 豊村酒造旧醸造場施設が国の重要文化財に指定



- 津屋崎祇園山笠復活50周年
- 旧玉乃井旅館が国の登録有形文化財に登録

- エンゼルスポットを閉館
- 新型コロナウイルス感染症が大流行
- 東京オリンピック・パラリンピックが延期になる
- 福津の歌「You're my home」が完成



◀親善大使ミサンガとともに歌作り

- 「#福津エール飯」で市内の飲食店を応援
- 子育て世代包括支援センターを開設
- 子育て支援アプリ「こどもの国」を導入



2021

- 新型コロナワクチンの接種が始まる
- ふくつ古墳馬車の運行終了
- 東京2020オリンピック聖火リレー



- 県道飯塚福間線見坂トンネルが開通
- 古賀市と共同で東京2020オリンピックルーマニア柔道チームの事前キャンプ基本合意書に調印



合意書調印式▶

- 地域商社「福津いいざい」を設立

2019

- 福津市がSDGs未来都市に選定される

SDGs未来都市ふくつ



▲総理大臣官邸での選定書授与式

- 令和時代が始まる

- 津屋崎行政センターが開所
- 市役所を福間庁舎に統合



▲業務開始式のテープカット

- 宮地嶽神社「光の道」が注目される



▶テレビCMで大きな注目を浴びた光の道

2017

- 津屋崎庁舎を改装しカメラステージが開館
- 選挙権年齢が18歳以上に引き下げ



- 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群がユネスコ世界遺産一覧表に記載される

▼世界文化遺産登録に沸く人々



▶世界中で新型コロナウイルス感染症が蔓延し、その影響で閑散とする市内の様子や、変化した生活、その状況に負けずに行動する人々たちを掲載しました



福津市制20周年記念誌制作中!
令和7年9月ごろに全戸配布を予定しています

2020年12月1日号



2019年9月1日号

▲福津市は2019年7月1日にSDGs未来都市に選定され、SDGsの内容の再確認や市民共働の推進に向けた取り組みを紹介しました



2017年9月1日号

広報ふくつで振り返る「福津市20th Anniversary」